



創立153周年

夏休み号（令和8年7月17日発行）

kurosho-dayori

鉄小だより



鉄小学校ホームページはこちら→

支え合い 大きく成長した この4か月

校長 玉置 恭美



4月に入学、進級した児童たちがそれぞれの学年として、一人ひとりが自分らしく、できることを増やし、各自の良さを発揮しながら成長してきました。朝、地域の方にあいさつができること、先生や友達の話をしっかり聞き、自分で考えて行動する姿が増えたことなど、どの学年も、この数か月の子どもたちの成長には目を見張るものがあります。

6年生は、修学旅行で、学校では学ぶことのできない多くの経験を積みました。歴史や文化に直接触れたことはもちろんですが、仲間と協力して行動すること、時間や約束を守ること、互いを思いやりながら集団生活を送ることなど、多くの「大切」を実感し、行動することができました。1年生からもらった旅のお守りを大切にもって、お礼のはがきを日光から送ろうと、心をこめて書いている姿はとても微笑ましかったです。学校に戻り、最高学年として学校をリードし、残りの小学校生活を更に充実させてくれるでしょう。

夏休みが始まります。それぞれが、この4か月の学習を振り返り、復習や自由課題、体力づくりにも取り組んでほしいです。児童の安全という点では、ぜひ、以下のことも。

先日、青葉警察署、青少年補導員の方のご講演で「ミニサイバー教室」を実施し、保護者の方にゲーム、SNSの安全な使用について考えていただく機会をもちました。ゲームやSNSを通じて見知らぬ人とつながり、思わぬトラブルや犯罪に巻き込まれる事例が報道されています。また、近年、乳幼児期からスマートフォンやタブレットに触れる機会が増え、便利な道具である一方で、幼少期からの長時間の使用は脳や心の発達への影響を指摘する研究も進み、小中学生、高校生の生活習慣の乱れや学習への集中力の低下などにつながるものが心配されています。動画配信等を長時間連続視聴しない、危険なサイトにアクセスしない、など適切な利用を学校でも指導しています。夏休みの機会に、「いつ使うのか」「どのくらい使うのか」「知らない人とはやり取りをしない」など、ご家庭でスマートフォンやタブレットの使い方について再度確認していただければと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、いつも学校教育活動を支えていただき、感謝申し上げます。夏休みが、子どもたちにとって安全で充実した学びと体験に満ちたものとなることを願っています。